

令和7年度 帯広市の教育

基本理念 ふるさとの風土に学び
人がきらめき 人がつながる
おびひろの教育

基本目標

- 夢の実現に向けて自立し、互いに支え合う人づくり
- 生涯にわたり学び、活躍できる人づくり

学校教育

- 夢の実現に向けて自立し、互いに支え合う人づくり
 - ・子どもの多様性を認め、共生社会の実現に向けた教育の推進
 - ・1人1人の主体性を育み、自己実現を目指す教育の推進
 - ・地域における学びを通じた心の育成や、社会参画に対する意識の醸成

生涯学習

- 生涯にわたり学び、活躍できる人づくり
 - ・世代を超えた多様な学びのきっかけづくり
 - ・生き生きと活躍できる環境づくり

子ども、教職員、家庭・地域の ウェルビーイング

子どもの ウェルビーイング

多様性を認め、共生社会の実現

「**考え・根拠・自信**」
を持たせる授業の推進

教職員の ウェルビーイング

働き方改革を踏まえた
環境の改善

働きやすさと**働きがい**の
両立を目指す取組の推進

家庭・地域の ウェルビーイング

エリア・ファミリーを
基盤した学びの推進

コミュニティ・スクールと
連携した学校づくりの推進

【令和7年度 帯広市学校教育指導の重点】

これまでの「I・C・T」のコンセプトを深化させ、
子ども・教職員・家庭地域への広がりを意識した
「ウェルビーイング」を目指します

「ウェルビーイング」を軸に4つの重点と今日的課題を推進

ウェルビーイングを主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かすとともに、
子どもの視点に立った学びの充実を目指します。

【重点Ⅰ】

特色ある教育を
展開し、生きる力
を育む開かれた
学校経営の推進

◆ おびひろ市民学で「帯広大好き！」

9年間を通じた「おびひろ市民学」において、必須単元18、選択単元17及びオプション講座を実施します。帯広市の特色を生かした教育を展開し、**ふるさと帯広のよさにふれ、よりよい地域づくりに関わる子どもの育成**を目指します。

◆ エリア・ファミリーで9年間の学びの質的向上を図ります

「帯広市小中一貫教育推進方針」に基づき、14のエリア・ファミリーにおいて、**義務教育9年間を通じた連続性・系統性に配慮した一貫性のある教育活動**により、学校教育の質的向上を図ります。

◆ コミュニティ・スクールにより地域で子どもを育てます

子どもたちの成長を支え、よりよい地域社会の構築に寄与するため、**学校・家庭・地域と連携・協働しながら教育活動**を充実させ、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指します。

【重点Ⅱ】

基礎・基本の確実
な定着と自ら学び
考える力を育てる
指導の充実

◆ 「I校I実践」実践の取組で組織的な学力向上を目指します

全校が、共通した目的をもって行う「I校I実践」の取組により、**学力や授業に係る改善を全校が一体となって**進めます。

◆ 「子どもを主語」に、子どもの視点で学校教育を考えます

一人一人の子どもを主語にすることで、自らの疑問や課題に向かって、**自己選択・自己決定しながら主体的に解決**していくような探究的な学びの実現を目指します。

◆ 「個別最適な学び」「協働的な学び」を充実します

探求的な学習の中で、ICTも最大限に活用しながら、「**個別最適な学び**」と「**協働的な学び**」の**一体的な充実**を図ります。

【重点Ⅲ】

人間的な触れ合い
を重視し、豊かな
人間性や社会性を
育てる指導の充実

◆ 「させる」生徒指導から、「支える」生徒指導へ

自己存在感を感受できるような配慮、共感的な人間関係の育成、自己決定の場の提供、安心安全な風土の醸成を行うことにより、**自己実現を支える生徒指導の充実**を目指します。

◆ いじめ問題への積極的な対応を行います

「学校いじめ防止基本方針」に基づき、組織的ないじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めるとともに、いじめの認知率を高め「**いじめを見逃さない**」姿勢と、**いじめを生まない環境づくり**を進めています。

◆ 不登校支援への充実を行います

「プラス1アプローチ」に基づき、校内教育支援センター、教育支援センター「ひろびろ」や「ひろびろチョイス」を含む、**関係機関との連携による初期対応**と子どもの選択肢を増やすなど、**自立支援の充実**を図ります。

【重点Ⅳ】

自他の生命を尊重
し心身の調和的な
発達を図る、体育
・健康に関する指
導の充実

◆ エビデンスに基づいた体力向上を

「脱3K」（勘・経験・気合）を合言葉に、**エビデンスに基づいた体力・運動能力の向上**を目指します。

◆ 感染症対策による学びの保障を図ります

インフルエンザ等、様々な感染症に対する正しい知識や予防方法を身に付け、**主体的に判断して感染の拡大防止**に努める態度を育成します。

◆ 「つながる食育」で望ましい食習慣の定着を図ります

小学校第1学年から中学校第3学年の9年間において、帯広の強みである食を題材とした「つながる食育」を実施し、**望ましい生活習慣・食習慣の定着**を図ります。